

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	bee. for kids		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2026年 2月 20日		～ 2026年 2月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	特性理解に基づく専門的かつ計画的な個別支援の実施	アセスメントに基づき個別支援計画を作成し、日々の振り返りやケース会議を通して職員間で課題分析や支援方法の検討を行っております。支援内容は職員間で共有し、計画に沿った支援の実施に努めております。	支援効果の可視化や評価手法の充実を図り、より精度の高い課題分析と根拠に基づく支援の強化を進めてまいります。
2	個別療育・プログラミング療育・集団療育を連携させた総合的支援体制	各療育で見られた課題や成果を相互に共有し、個別で学んだ内容を集団場面で実践するなど、療育間の関連性を意識した支援を行っております。	目標設定や振り返りの仕組みをさらに明確化し、療育間の情報共有体制を一層強化することで、より一貫性のある支援を推進してまいります。
3	安心・安全な環境整備と保護者との信頼関係の構築	有資格者の配置や職員研修の実施、安全管理体制の整備に努めております。また、連絡帳や面談等を通じて丁寧な情報共有を行い、保護者との信頼関係の構築を大切にしております。	安全対策や支援方針についての情報発信をより充実させ、保護者との双方向のコミュニケーションを一層強化してまいります。

	事業所の弱み(※) と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流機会の不足	個別療育を中心とした支援体制を構築しているため、地域団体や他事業所との交流機会が十分に確保できていない状況があります。	季節行事やイベントの活用、関係機関との連携の強化等を通して、無理のない形で地域との関わりの機会を検討してまいります。
2	保護者同士の交流および家族支援の体系化	面談等を通して支援の内容や関わり方についてはお伝えしておりますが、保護者様参加型の研修や交流の機会については、営業日等の都合により開催には至っておりません。	当事業所では、個別面談の充実に努める中で、保護者様のお悩みやご不安を丁寧にお伺いし、必要に応じて情報提供や助言を行ってまいりました。今後も面談内容のさらなる充実を図り、個別面談を当事業所における家族支援の一環として位置づけ、継続して取り組んでまいります。
3	連絡手段の利便性に関する課題	既存の連絡ツールや電話等での対応体制は整備しておりますが、一部の保護者より利便性向上に関するご意見をいただいております。	既存ツールの活用方法の周知や運用改善を行い、より相談しやすく分かりやすい連絡体制の構築に努めてまいります。

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 bee.for kids

公表日 2026年3月19日

利用児童数 47

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	2	0	3	娘の様子を見るにいつも満足して帰ってきていますので十分かと思えます。	活動内容に応じてパーテーションでエリアを区切るなど、構造化の工夫を行っております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	1	0	5	私は適切と思いますが子供がもう少し欲しいと言ってます	必要な人員配置を行っております。職員研修を継続的に実施し、専門性の維持向上に努めております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1	0	5	階段が急で怖いので、注意をお願いします。	階段の利用時には必ず手すりを持つよう声かけを行い、前後に支援員が付き添いながら安全に配慮して対応しております。今後も安心して過ごしていただけるよう、安全管理を徹底してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	0	0	3		個別療育は完全個室で実施しており、活動の切り替えがしやすい環境を整えております。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	0	0	0		今後も、専門性の維持向上に努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	0	0	0		お子様一人ひとりに応じた個別支援計画を作成し、その内容に沿って日々支援を実施しております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1	0	0		ガイドラインに沿って支援内容を設定しております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	1	0	0		季節に合わせたイベントなど、さまざまな活動プログラムを実施しております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2	2	10		現時点では交流の機会を設けることができておりませんが、実施の可能性について今後検討してまいります。
保 護 者 へ の	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	0	0	0		理解していただきやすいよう、丁寧な説明に努めてまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	1		モニタリング等により発達状況や保護者ニーズを踏まえて支援計画を見直すとともに、支援目標や内容の共有を図っております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	2	5	5		状況を踏まえ、今後検討してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	16	1	0	0		連絡帳を通してその日の活動の様子をお伝えしております。また、直接お伝えした方がよいと判断した事柄については、その都度お電話にてお伝えしております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	3	0	0		温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。今後も保護者の皆さまと連携しながら、安心してご相談いただける環境づくりと、よりよい支援の提供に努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	1	0	0		今後も安心してご相談いただける関係づくりを大切にしております。

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	2	2	5	8		状況をみながら今後検討してまいります。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	3	0	0		今後もご相談には丁寧かつ迅速に対応してまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	0	1	0	お迎えに行くと先生が情報伝達や意志の疎通をしてくれます。LINEでのやり取りが出来ないため、相談することも出来ない	誠に申し訳ございませんが、現在、個別に直接ご連絡をいただけるLINEアカウントのご用意はございません。個別のご相談は連絡帳アプリ「デイロボ」にてお伺いしております。文字数制限により入力しきれない場合は、お電話またはメールにて承っております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	0	0	1		SNS(ブログ、Instagram)で、活動の様子を随時発信させていただいております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	0	0	3		日頃より個人情報の取り扱いには十分配慮しております。
	非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	0	0	0	
24		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	0	0	0		
25		事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	0	0	0		避難先は関目東小学校としております。避難方法や避難経路についても職員へ周知しております。
26		事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	0	0	3		今後とも保護者様との連携を大切に、誠実な対応に努めてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	0	0	0		お子様が楽しく事業所に通えるよう、また、保護者様が安心して送り出せるよう、今後もプログラム内容や支援方法の工夫に努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	1	0	0	1番の居場所です。イベントなど喜んです。	お子様にとって安心して過ごせる居場所となるよう、今後も楽しく充実した活動やイベントの提供に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	0	0	0	子どものことをとても理解してくださり、寄り添ったご対応をいただき、いつも感謝しています。本人に対する支援はもちろん、保護者に対してしっかり本人の様子を伝えて下さりありがたいなと感じています。送迎の時の会話でもですが、毎回送って下さる支援内容がとても分かりやすいと思います。	お子さまの様子を分かりやすくお伝えすることを大切にしながら、今後もご本人に寄り添った支援と、保護者の皆さまとの丁寧な情報共有に努めてまいります。

公表 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		bee.for kids				公表日	2026年3月19日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		活動内容に応じて、パーテーションでエリアを区切るなど、環境の構造化に努めております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		国が示す人員配置基準に加え、各種加算要件を満たす体制を整えております。また、保育士、中学校教諭、作業療法士、言語聴覚士など、児童分野における経験と専門性を有する職員の配置に努めております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		建物の構造上、階段をご利用いただく場面がございますが、その際は必ず職員が付き添い、安全確保に努めております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		活動内容に応じて使用する部屋を分けております。また、毎日清掃を実施し、衛生管理に努めております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		個室のほか、パーテーションを設置し、必要に応じて空間を区切る工夫を行っております。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		事業所として目標を設定し、より良い支援の提供に努めております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		保護者向け評価表を活用し、保護者様のご意向の把握に努めてまいります。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		1on1ミーティングのほか、全体会議や日々の振り返りを通して、職員の意見を収集する機会を設けております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		現在、第三者による外部評価は実施しておりません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		オンライン研修を中心に、各職員が自己研鑽に努めております。また、研修内容を共有し、職員全体の資質向上を図っております。		
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		ご利用者様のニーズや課題分析、評価バッテリー等を基に個別支援計画を作成しております。取り組み内容については連絡帳にてお知らせしております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		個別支援計画の見直し時期に面談をご提案しております。見直し時期に限らず、保護者様からのご要望があれば随時対応いたします。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		ケース会議や日々の会議により、全社員の意見を参考に、担当者が検討しています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		放課後等デイサービス全職員によるケース会議での意見交換を踏まえ、児童発達支援管理責任者と担当者が計画を作成しております。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		アセスメントシートを活用し、見学・体験時の保護者面談にて、お子様の状況や課題、保護者様のニーズ等の把握に努めております。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		「本人支援」の5領域に基づき、ご家庭や学校での過ごし方、お友達との関わり方も見据えた支援内容を設定しております。		

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	アセスメントシートを活用し、見学・体験時の保護者面談にて、お子様の状況や課題、保護者様のニーズ等のアセスメントを行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	個別療育およびプログラミング活動を主軸とし、お子様一人ひとりに応じた課題設定を行っています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	個別活動と集団活動に関連性を持たせ、一貫性のある支援に努めています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	朝礼にて毎日確認・共有を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	終礼にて毎日実施しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	文字による記録だけでなく、写真や動画も活用することで、言葉だけでは伝えにくい実際のリアルな様子も記録しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	定期的にモニタリングを実施しております。利用開始初期のお子様については、概ね2~3か月以内に初回モニタリングを実施しております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	ガイドラインに基づいた支援を実施しております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	ご利用者が自ら考えて約束を決めたり、課題を選択したりする機会を設けております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	児童発達管理責任者、児童指導員、保育士、作業療法士等、専門的助言が可能な職員体制で対応しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		医療機関と連携することや、学校・園へ意見をお伝えすることがございます。今後は学校・園との情報交換の充実を課題として取り組んでまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	学校行事や下校時間の確認等については、主に保護者様と情報共有を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	必要に応じて関係機関と連携させていただいております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		現在のところ実績はございません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		必要に応じて今後連携を図ってまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5		交流の機会を設けられるよう努めてまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	児童発達管理責任者が参加しております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	送迎時や連絡帳を通して、お子様の状況をお伝えしております。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	面談等において、支援員がお子様と関わる際に心掛けている点を保護者様へお伝えしております。		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	利用契約時にご説明を行っています。また、不明点がございましたら随時ご説明いたします。		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		日頃にご利用者様ご本人に意向を確認するとともに、面談や引き渡し時に保護者様のご要望を伺っております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		面談にて方針をご提案し、ご同意をいただいたうえで支援計画書を作成しております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		お迎え時や面談の際に対応させていただいております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		5		状況を踏まえながら、今後検討してまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		受付窓口については利用契約時にご説明しております。苦情があった場合は苦情受付・解決担当につなぎ、迅速かつ適切な対応に努めております。また、事業所内で共有し、再発防止に努めてまいります。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		SNS（ブログ・Instagram）にて活動の様子を随時発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		個人情報が記載された書類は、鍵付きキャビネットにて保管しております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		さまざまなツールを活用し、分かりやすい伝達方法を工夫しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5		状況を踏まえながら、今後検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		マニュアルを策定し、職員間で定期的に訓練を実施しております。	保護者様への周知については、今後さらに情報発信の強化に努めてまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		職員間で定期的に避難経路・避難場所・持ち物・役割分担を確認し、訓練を実施しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		利用開始前の聞き取りに加え、日々の連絡帳等を通してご利用者様の状況把握に努めております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		保護者様からいただいた情報を基に対応しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		防犯・防災担当者を中心に、研修および訓練を実施しております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		SNS等を通して、安全に関する取り組みについて発信しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		ヒヤリハット事例が発生した際は、その都度記録を行っております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		虐待防止委員会を設置し、定期的に職員研修を実施しております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		身体拘束の必要性については、評価表を用いて組織的に検討したうえで判断しております。必要と判断した場合には、事前に保護者様へ十分な説明を行い、同意書を取得しております。また、その内容を放課後等デイサービス計画にも記載しております。		